

2020年10月12日

(臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 献腎移植において移植後1年目の腎機能に関与する臨床因子の検討

[研究責任者] 腎臓移植外科 藤原拓造

[研究の背景]

我が国の献腎移植症例は少なく、当院でも年間2例あまりしか施行できていません。献腎移植後の移植腎生着に関する検討が難しい状況です。移植後の腎機能がその後の移植腎生着に強く影響することが報告され、当科の症例でも確認できています。

[研究の目的]

献腎移植後1年目の腎機能に関係する臨床因子を探ることが目的です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2001年7月1日～2018年8月31日まで当院で献腎移植を行い、当科に通院されている患者さんが対象です。35名の方が該当しました。

●研究期間：2020年10月31日より2021年3月31日までの予定です。

●カルテ情報

以下の情報をカルテより収集し、献腎移植1年目の腎機能に関係する項目を検討します。

移植時の年齢、性別、腎不全の原因疾患、移植前透析期間、HLAミスマッチ数、サイトメガロウイルス抗体価、ドナー年齢、ドナー性別、脳死の原因、提供前の腎機能、提供までの時間、提供方法（心停止後あるいは脳死下）、温・冷阻血時間、移植後の急性拒絶反応の発症、サイトメガロウイルス感染症、移植後1年目の（eGFR）等

●検体や情報の管理

情報は当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は第56回日本移植学会で発

表しますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター

腎臓移植外科 藤原拓造

電話 086-294-9911（代表） FAX 086-294-9255（代表）